

発生動向の概況

インフルエンザは例年では流行が始まる時期ですが、定点当たり報告数は0.2人とまだ散發程度の発生です。全国的に見ると第2週の定点当たり報告数は0.4人で、一部の県では徐々に流行の兆しが見られ始めました。全国で今シーズン分離されたインフルエンザウイルス型は、B型が過半数を占めています。インフルエンザの予防には手洗い、マスク、うがい等が有効です。今後の動向に注意し、感染予防を心がけてください。

感染性胃腸炎は1月に入って県下全域で急減し、例年より低い状況で推移しています。全国的にも流行のピークは過ぎたようです。ノロウイルスによる流行は収まってきましたが、これから乳幼児の嘔吐・下痢の原因であるロタウイルスによる胃腸炎が増加してきます。手洗いはせっけんを使用し、すすぎは流水で十分に行ってください。

RSウイルス感染症が今治地区を中心に増加しています。この疾患は、乳幼児の代表的な呼吸器感染症で、小さい子供ほど重症化しやすく肺炎や気管支炎を引き起こすことがあります。うがい・手洗いによる予防と早めの受診を心がけましょう。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は県下全域で発生しています。水痘(みずぼうそう)は南予での多発が収まり横ばいで推移しています。マイコプラズマ肺炎は南予での発生が続いています。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 4例 (O157)
*その他、第1週分としてウイルス性肝炎(B型)1例の届出がありました。

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 0.2	全域で徐々に患者数が増えてきたが、散發程度の発生。
RSウイルス感染症	➡ 2.1	急増。今治地区が顕著に増加しており、西条・宇和島地区でも増加傾向。
A群溶レン菌咽頭炎	➡ 3.8	県下全域で増加している。
感染性胃腸炎	➡ 10.3	横ばいで推移。非常に多い状況が続いていたが、例年通りの発生となった。
水痘	➡ 3.6	ほぼ横ばいで推移。南予での多発が収まってきた。
マイコプラズマ肺炎	➡ 1.0	横ばいで推移している。南予で発生が続く。

解析評価委員のコメントなど

インフルエンザ : 四国中央市で高校生一名、西条地区では中学生一名、成人一名の報告のみです。すべてA型です。(東予)

散發的に見られるようになりました。一部の中学校では集団で出ているところもあります。ほとんどはA型ですが、一部でB型も報告されています。(中予)

当科ではまだ見ていません。(南予)

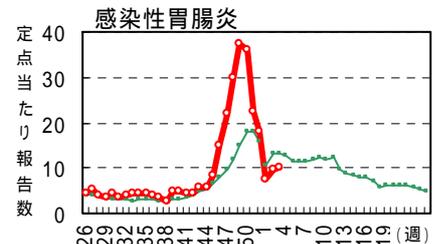
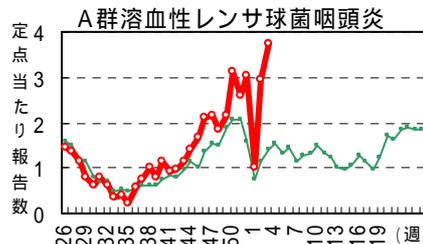
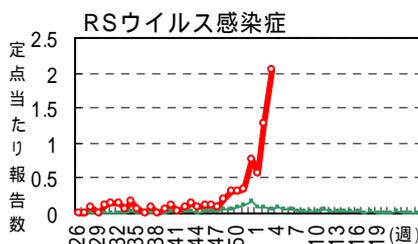
RSウイルス感染症 : 当科でも現在10名のRSが入院中です。RSによると思われる急性脳炎・脳症が発生し、現在治療中です。(南予)

A群溶レン菌咽頭炎 : 増加しています。年少児でもみられます。(中予)

感染性胃腸炎 : 一時減少していたのですが、引き続きみられます。少数ですが、ロタウイルスも見られるようになってきました。(中予)

マイコプラズマ肺炎 : 肺炎は少ないですが、気管支炎などの感染症はいます。(東予)

過去30週の動向 (● : 過去30週の動向、● : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

感染性胃腸炎の流行は、年末・年始の減少がみられた後、再度増加に転じています。1月に入ってからのノロウイルス検出率は、54.5%（11例中6例）と少し低下しましたが、流行はまだ持続していると考えられます。第1週にカンピロバクターも検出されています。

A群溶レン菌咽頭炎は、例年をかなり上回る流行状況で、第1・3週の定点検体5例中2例から原因菌が検出されています。

手足口病は、低レベルながら患者発生が継続しております。第49週の西条地区の手足口病患者検体から分離した、エンテロ様ウイルスを1株同定中です。また、松山地区の熱性疾患からの、アデノ様ウイルス1株を同定中です。

インフルエンザウイルスは、県内の定点検体では検出されていませんが、近県では1月に入って山口県でA香港型（集団発生例）とB型（散発例）が分離されています。

過去5週 検出病原体

(12月18日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
51	12/18～12/24	西条	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
			A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
		今治	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	3
			感染性胃腸炎	ノロ・アデノ1	糞便	1
			流行性耳下腺炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	3
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	5
上気道炎	RS		咽頭ぬぐい液	1		
52	12/25～12/31	西条	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	3
			今治	感染性胃腸炎	ノロ	糞便
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
			感染性胃腸炎	ノロ・サボ	糞便	1
1	1/1～1/7	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞便	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
2	1/8～1/14	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	3
			3	1/15～1/21	今治	A群溶レン菌咽頭炎
松山市	感染性胃腸炎	ノロ			糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	2006					2007	合計	
	8	9	10	11	12	1		
ウイルス	コクサッキーA2	1					1	
	コクサッキーA4	1					1	
	コクサッキーA9	1	1				2	
	エコー5	1	1				2	
	エコー18			1			1	
	ポリオ1			1			1	
	ポリオ3			1			1	
	エンテロ71	2	3	1	2		8	
	RS	3	1		1	1	6	
	ムンプス	2		3	1	2	8	
	アストロ		1				1	
	ノロ		1	6	40	35	6	88
	サボ				1	2		3
	アデノ	1	1					2
	アデノ1			2	1	1		4
	アデノ2			1				1
アデノ3			1				1	
アデノ5		1					1	
単純ヘルペス1	2				1		3	
ウイルス計	14	10	17	46	42	6	135	
細菌	下痢原性大腸菌	2		2		1	5	
	サルモネラO4				1		1	
	サルモネラO7		1				1	
	カンピロバクター	1		1	1	1	5	
	A群溶レン菌		2	2	3	5	2	14
細菌計	3	3	5	5	7	3	26	

臨床診断名別検出結果 (2006年11月以降採取検体)

検出病原体	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	流行性耳下腺炎	上気道炎	不明熱	合計
エンテロ71			2				2
RS					2		2
ムンプス				3			3
ノロ		81					81
サボ		3					3
アデノ1		1	1				2
単純ヘルペス1						1	1
ウイルス計		85	3	3	2	1	94
下痢原性大腸菌		1					1
サルモネラO4		1					1
カンピロバクター		3					3
A群溶レン菌	10						10
細菌計	10	5					15

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 3 週 (2007.1.15 ~ 1.21)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
四国中央				6	23	11	1	2	2						-	-						四国中央
西条	11			7	42	18	2		4					1		1						西条
今治	5	42	1	20	43	10	3	2	7					5	11							今治
松山市		11	5	63	156	44	2	6	13					9		9	-	-	-	-	-	松山市
松山	3	1	1	16	53	19		8	9			1		3								松山
八幡浜	3			15	38	19	3	1	2					1		4			3			八幡浜
宇和島	1	11	1	12	27	11		6	2				3	1					3			宇和島
愛媛県	12	76	8	139	382	132	11	25	39			1	22	1	25			6				愛媛県
1週前	8	47	3	109	359	113	5	28	34			3	25		23			9				1週前
2週前	4	21	2	38	276	129	5	15	15			1	22	1	21			1				2週前
3週前	3	28	10	112	663	150	15	21	35	2		1	40		14			5				3週前
0-5ヶ月	12				1	8			2													0
6-11ヶ月	1	12			27	14	1	1	25						2							1-4
1	31	3	1	45	32	7			12			1	4									5-9
2	1	12	2	5	53	36	1	1					4		4							10-14
3	1	3		15	40	11		3					3					1				15-19
4		4	2	23	34	10	2	3					1		1							20-24
5	1	2		30	29	6		6					2		2							25-29
6	1			28	25	4		6					2		2							30-34
7	2		1	15	19	1		1					2		2							35-39
8	1			11	18	3		1					2		2							40-44
9				4	21	1		1					2		2							45-49
10-14				6	43	6		2					2									50-54
15-19				1	6										1							55-59
20-29 ⁵⁾	1				21									1	1							60-64
30-39	1														5							65-69
40-49	1														4							70-
50-59	1														3							
60-69															2							
70-79 ⁶⁾																						
80-																						

定点当たり報告数

四国中央				2.0	7.7	3.7	.3	.7	.7					-	-							四国中央
西条		1.8		1.2	7.0	3.0	.3	.7	.7				.2		1.0							西条
今治	.6	8.4	.2	4.0	8.6	2.0	.6	.4	1.4				1.0		11.0							今治
松山市		1.0	.5	5.7	14.2	4.0	.2	.5	1.2				.8		3.0	-	-	-	-	-		松山市
松山	.4	.3	.3	4.0	13.3	4.8		2.0	2.3			.3	.8									松山
八幡浜	.4			3.8	9.5	4.8	.8	.3	.5				.3		4.0			3.0				八幡浜
宇和島	.1	2.8	.3	3.0	6.8	2.8		1.5	.5				.8	1.0				3.0				宇和島
愛媛県	.2	2.1	.2	3.8	10.3	3.6	.3	.7	1.1			.0	.6	.1	3.1			1.0				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月23日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 2 週 (2007.1.8 ~ 1.14)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん			
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		
四国中央					13	8								2	-	-						四国中央	
西条		4		5	45	15	2	5						4								西条	
今治	1	27	2	20	44	1	2	6	7				2	5	11				6			今治	
松山市	4	8		35	152	39		12	12				1	4	4	-	-	-	-	-		松山市	
松山	1		1	18	40	26		1	4					2								松山	
八幡浜	2			21	43	16	1	6	5					4	8				2			八幡浜	
宇和島		8		10	22	8		3	1					4					1			宇和島	
愛媛県	8	47	3	109	359	113	5	28	34			3	25		23				9			愛媛県	
1週前	4	21	2	38	276	129	5	15	15			1	22	1	21				1			1週前	
2週前	3	28	10	112	663	150	15	21	35	2		1	40		14				5			2週前	
3週前	13	7	7	96	835	120	13	25	44	1			26		22				8			3週前	
年齢別	0-5ヶ月	12			4	6			2													0	
	6-11ヶ月	7			23	9	1		17													1-4	
	1	15		1	59	29	3	2	12			2			1						3	5-9	
	2	6	2	6	34	20	1		2				2									10-14	
	3	5		11	26	14					1		2									15-19	
	4	2	1	21	28	14			3				4									20-24	
	5			22	34	8			5	1			6									25-29	
	6	1		19	27	4			5				1		1							30-34	
	7	1		8	14	5			6				4									35-39	
	8			6	23								2									40-44	
	9	1		5	12	1			2				2									45-49	
	10-14			8	47	3			5				2									50-54	
	15-19	1		1	6																	55-59	
	20-29 ⁵⁾	1		1	22										6							60-64	
	30-39														5								65-69
	40-49	1													3								70-
50-59														1									
60-69														4									
70-79 ⁶⁾														2									
80-																							

定点当たり報告数

四国中央					4.3	2.7							.7	-	-							四国中央
西条		.7		.8	7.5	2.5	.3		.8				.7									西条
今治	.1	5.4	.4	4.0	8.8	.2	.4	1.2	1.4			.4	1.0		11.0				6.0			今治
松山市	.2	.7		3.2	13.8	3.5		1.1	1.1			.1	.4		1.3	-	-	-	-	-		松山市
松山	.1		.3	4.5	10.0	6.5		.3	1.0				.5									松山
八幡浜	.3			5.3	10.8	4.0	.3	1.5	1.3				1.0		8.0				2.0			八幡浜
宇和島		2.0		2.5	5.5	2.0		.8	.3				1.0						1.0			宇和島
愛媛県	.1	1.3	.1	2.9	9.7	3.1	.1	.8	.9			.1	.7		2.9				1.5			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月17日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 結核発生状況速報 2006年 12月

新登録患者数

		活 動 性 結 核								マル初 ¹⁾ (別掲)	非 定 型 抗 酸 菌 性 (別掲)
		総 数	肺 結 核 活 動 性					肺 外 結 核 活 動 性	治療中		
			喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他				
			総 数	初 回 治 療	再 治 療				治療中	治療中	
保 健 所 別	四国中央	2	1	1	1			1			
	西 条	8	7	3	3		4	1		1	
	今 治	1						1			
	松 山 市	6	4				1	3	2	1	
	松 山	2	2	2	2						
	八 幡 浜	4	4	3	3		1			1	
	宇 和 島	2	2	1	1		1				
愛媛県 合計		25	20	10	10		2	8	5	3	
年 齢 別	0-4										
	5-9										
	10-14										
	15-19										
	20-29										
	30-39	1	1					1		-	
	40-49	2	1	1	1				1	-	
	50-59	2	2	1	1			1		- 1	
	60-69	5	4	3	3			1	1	- 2	
	70- 年齢不詳	15	12	5	5		2	5	3	-	
月 推 移	今 月	25	20	10	10		2	8	5	3	
	先 月	19	16	6	6		4	6	3	5	
	先々月	24	17	9	9		4	4	7	3	
愛媛県累計(2006年)		264	181	88	80	8	34	59	83	1 40	

2005年新登録患者数

愛媛県 総数	270	187	104	91	13	31	52	83	12	62
--------	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----

新登録患者数年次推移

		2006年	2005年(速報値)		2004年		2003年		2002年	
		12月現在	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾
保 健 所 別	四国中央	17	15	16.2	13	13.9	16	17.1	21	22.3
	西 条	35	34	14.3	35	14.7	46	19.2	54	22.6
	今 治	31	25	13.7	31	16.8	25	13.4	29	15.5
	松 山 市	90	93	18.1	89	18.6	89	18.6	105	22.0
	松 山	28	25	18.0	37	21.0	43	24.3	46	25.9
	八 幡 浜	39	44	26.1	42	25.0	38	22.4	49	28.6
	宇 和 島	24	34	25.5	24	17.6	26	18.8	37	26.5
愛 媛 県		264	270	18.4	271	18.4	283	19.1	341	23.0

1) 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの

2) 人口10万人あたり

注) 表中の報告数は1月17日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第51、52週 (2006.12.18 ~ 12.31)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん
51週	愛媛県	.4	2	2.6	22.6	3.2	.4	.7	1.2	.0			.7		2.8			1.3			
	近畿県	香川県	2.4	.4	1.3	11.1	2.3	.8	.3	.4				.8		.3					
		徳島県	.0	1.0	.4	1.6	11.9	1.8	.2	.2	.8			.8		.7					
		高知県	.4	.0	2.6	22.6	1.6		.1	.4				1.6		1.0			.9		
	全 国	.3	1.1	.6	2.2	16.4	2.2	.5	.4	.5	.0	.0	.0	.9	.0	.7	.0	.0	.7	.0	.0
	北海道	.2	1.5	1.8	5.0	9.7	2.9	.6	.8	.4			.0	1.1		.6			.0		.0
	東北	.0	.9	.8	2.1	19.9	2.6	.5	.5	.6		.0	.1	1.4	.1	.7		.0	1.1	.1	
	関東	.1	.9	.4	2.0	18.8	2.0	.3	.4	.6	.0	.0	.0	.5	.0	1.0	.0	.1	.9		.0
	甲信越北陸	.1	.5	.8	2.9	21.7	2.2	.4	.5	.5			.0	1.5	.0	.3		.0	.5		
	東海	.7	1.0	.6	2.1	13.6	2.0	.4	.6	.5	.0		.0	.8	.0	.3		.0	.8		
近畿	.2	1.1	.3	1.8	14.4	1.9	.4	.3	.5	.0	.0	.0	.7	.0	.5	.0	.1	.7			
中国四国	.2	1.7	.4	2.1	15.7	2.2	.3	.3	.6	.0		.0	.8		1.0	.0		.5		.0	
九州沖縄	.7	1.4	.6	1.8	14.5	2.5	.9	.2	.6	.0		.1	1.0	.1	.8	.0	.1	.3			

(2006.12.27集計)

52週	愛媛県	.0	.8	.3	3.0	17.5	4.1	.4	.6	.9	.1		.0	1.1		1.8			.8			
	近畿県	香川県		1.7	.2	1.3	6.9	3.6	.0	.3	.5				.5	.7						
		徳島県		.9	.5	1.8	7.7	1.3	.1	.2	.9				.5	.3						
		高知県	.0	.6	.2	1.8	20.5	3.0	.2	.1	.5	.0		.1	1.5	1.0			.1	.9		
	全 国	.3	1.4	.6	1.9	11.3	3.0	.4	.5	.6	.0	.0	.0	.8	.0	.6	.0	.0	.5	.0	.0	
	北海道	.4	1.3	1.7	3.9	5.6	3.5	.2	.9	.4				.8		.7						
	東北	.1	1.2	1.0	2.0	14.4	3.5	.4	.6	.6	.0		.1	1.5		.7	.0		.8			
	関東	.1	1.0	.3	1.7	11.9	2.7	.3	.5	.5	.0	.0	.0	.5	.0	.8			.5	.0	.0	
	甲信越北陸	.1	.9	.8	2.9	15.5	2.8	.4	.5	.6		.0	.0	.0	1.4	.7		.0	.5			
	東海	.9	1.4	.6	1.7	9.2	2.6	.4	.7	.6	.0	.0	.0	.8	.0	.2	.1	.1	.9			
近畿	.2	1.5	.3	1.4	9.6	2.8	.3	.4	.5	.0	.0	.0	.9		.5	.0	.0	.6	.0			
中国四国	.3	2.2	.5	2.2	12.4	2.9	.2	.3	.6	.0	.0	.0	.7	.0	.7	.0	.0	.4				
九州沖縄	.7	1.5	.6	1.8	11.1	3.8	1.0	.2	.7	.0	.0	.1	1.0	.0	.8	.0	.0	.4				

(2006.1.9集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第51、52週 (2006.12.18 ~ 12.31)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																								
	疾病名	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス		(6) パラチフス	(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎 (ウエストナイル脳炎を含む)	(2) ウエストナイル脳炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(9) 狂犬病	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(22) ブルセラ症	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) ヤコブ病	(6) クロイツフェルト・	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症			
第51・52週報告数	全 国		11	1		58	1		4						24	2					2				14		18	2	1		5	1	20	2			10	1		3					
	四 国	愛 媛 県																																											
		香 川 県					1																																						
		徳 島 県																																											
		高 知 県													1														1																
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道																								3							1												
		東 北 関 東		7	1		7			1					1							2				2		7			1				4				5				2		
		甲 信 越 北 陸					4																			4		1						2											
		東 海 近 畿		1			9								4	1										1		2				2			9	1			1						
		中 国 四 国					2									1													1																
九 州 沖 縄			1			26									8											2		3					1												
週 推 移		全 国		6	1		26	1		1					10	2						1				7		14	1	1		4		11	2			4					3		
			5			32			3					14							1				7		4	1			1	1	9				6	1							
			8			49	3		1					14	1						2				4	1	12	1			1	1	13				7	1							
			3	2	1	39					1				20										7		8				2	3	10				10	2				1			
2006年累積数	全 国	47	483	72	24	3910	70		316	20	22	2	2	2	397	57	45	7	5		2	61		13	508	24	738	275	160	14	177	107	1301	87	14		625	115			79				
	四 国	愛 媛 県		6	2		16			4					2		8									2		5	4	1	1	3		7			4	2							
		香 川 県					21			1	3	2														3		4			1			4				12							
		徳 島 県					49			1								1										5				1					4	1							
		高 知 県		2	1		3			4					6		3	1				2						2	5	1				3			28	1							
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道		2	3		83	19		13	19					1			1						3	24		25	4	8	3	9	8	27	1			9	6			4			
		東 北 関 東	2	18			371	2		11	3				138				1		1	4				32	1	28	20	8		7	4	36		2		44	3			5			
		甲 信 越 北 陸	22	188	41	15	871	20		59	9			1	2	66	34			1		34			4	147	4	339	63	50	7	51	39	662	43	5	199	33				36			
		東 海 近 畿	5	41	9	3	462	6		38	1	2				35	8	2				3			3	77		84	31	19		21	15	170	5	1		75	8			11			
		中 国 四 国	2	140	9	4	609	7		102	4				1	7	5	9				7				76	2	172	79	25	2	27	24	247	23	2		79	10			9			
九 州 沖 縄		5	16	3		415	3		41	3	2				28	1	16	2				3			36		35	31	19	1	19	7	42	4		69	16			4					

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2007.1.9集計)